

京都府京都市の死亡野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査陰性について（H30.1.29 16：00）

現時点での検査状況等について、以下のとおりお知らせします。

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
13	京都府	京都市	カルガモ	1/18回収	陰性	陽性	1/29 鳥インフルエンザウイルス（H12N2亜型）と判明 ※高病原性ではない	1/22 指定 1/29 16：00解除

（太枠内下線が今回の情報です。）

※現時点での野鳥等における確定検査陽性の確認件数 2都県 8件

・1月18日（木）に京都府京都市で回収されたカルガモ1羽の死亡個体（案件No.13）で、確定検査を鳥取大学において実施したところ、高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されなかった旨の報告がありました（鳥インフルエンザウイルスH12N2亜型が検出）。また、現地での重点監視を通じて野鳥の大量死等は確認されていません。このため、現在設定しているNo.13に係る野鳥監視重点区域は、本日16時に解除します。

【参考：案件No.13について】

1 主な経緯等

(1) 死亡野鳥の確認地点

京都府京都市

(2) 経緯

- ・カルガモ1羽の死亡個体を回収（1月18日）。
- ・1月22日に、国立環境研究所において遺伝子検査を実施したところ、A型インフルエンザウイルス遺伝子が陽性と判明したと報告があった。
- ・同日、回収等地点の周辺10Km圏内を野鳥監視重点区域に指定。
- ・1月29日、鳥取大学での確定検査結果の判明。高病原性鳥インフルエンザウイルスは検出されなかった旨の報告があった（鳥インフルエンザウイルスH12N2亜型が検出）。

2 今後の対応

- (1) 野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルについては、国内複数箇所発生時の「対応レベル3」として監視を強化。
- (2) 「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」（http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/pref_0809.html）に掲載）に準じて適切に対応。

【留意事項】

- ・鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃密な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、鳥の排泄物等に触れた後には手洗いとうがいをいただければ、過度に心配する必要はありませんので、冷静な行動をお願いします。
- ・周辺地域のみならず国民の皆様におかれては、「野鳥との接し方について」（http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/manual/20101204.pdf）に十分留意されるようお願いいたします。

【取材について】

- 現場での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いいたします。

※ 環境省はホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

(http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html)

平成30年1月29日(月) 自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室 直 通：03-5521-8285 代 表：03-3581-3351 室 長：西山 理行 (内線6470) 感染症対策係長：岩野 公美 (内線6676)
--

【参考】

今シーズンの野鳥の鳥インフルエンザ検査状況等（平成 30 年 1 月 29 日 16 : 00 現在）

番号	都道府県	場所	種名	回収日	簡易検査	遺伝子検査	高病原性鳥インフルエンザウイルス確定検査	野鳥監視重点区域指定状況
1	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/5 回収	陽性		11/9 確定 H5N6 亜型	11/5 指定 12/12 24 : 00 解除
2	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/7 回収	陽性		11/13 確定 H5N6 亜型	11/7 指定 12/12 24 : 00 解除
3	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/9 回収	陽性		11/15 確定 H5N6 亜型	11/7 指定 12/12 24 : 00 解除
4	島根県	松江市	ユリカモメ	11/10 回収	陽性		11/15 確定 H5N6 亜型	11/5 指定 12/12 24 : 00 解除
5	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/11 回収	陽性		11/20 確定 H5N6 亜型	11/5 指定 12/12 24 : 00 解除
6	島根県	松江市	コブハクチョウ	11/12 回収	陽性		11/20 確定 H5N6 亜型	11/7 指定 12/12 24 : 00 解除
7	島根県	出雲市	コブハクチョウ	11/12 回収	陽性		11/24 A 型鳥インフルエンザウイルスは検出されず	11/5 指定 12/12 24 : 00 解除
8	島根県	松江市	キンクロハジロ	11/12 回収	陰性	陽性	11/20 確定 H5N6 亜型	11/7 指定 12/12 24 : 00 解除
9	島根県	出雲市	オオバン	11/16 回収	陽性		11/24 A 型鳥インフルエンザウイルスは検出されず	11/16 指定 11/24 16 : 00 解除
10	岩手県	一関市	オオハクチョウ	12/14 回収	陽性		12/20 鳥インフルエンザウイルス (H6N2 亜型) と判明 ※ 高病原性ではない	12/14 指定 12/20 15 : 00 解除
11	東京都	大田区	オオタカ	1/5 回収	陰性	陽性	1/17 確定 H5N6 亜型	1/10 指定
12	島根県	浜田市	カンムリカイツブリ	1/16 回収	陽性		1/22 A 型鳥インフルエンザウイルスは検出されず	1/16 指定 1/22 17 : 00 解除
13	京都府	京都市	カルガモ	1/18 回収	陰性	陽性	1/29 鳥インフルエンザウイルス (H12N2 亜型) と判明 ※ 高病原性ではない	1/22 指定 1/29 16 : 00 解除

※高病原性鳥インフルエンザウイルス陰性あるいは既に野鳥監視重点区域を解除した事例については、番号の箇所斜線を引いています。